

小説『泥流地帯』『続泥流地帯』

映画化プロジェクト

2025
10/20
発行

ニユース

発行：『泥流地帯』映画化を進める会事務局
(上富良野町企画商工観光課 電話 0167-45-6983)

かみいの
三浦綾子記念文学館



公式WEBページ

8月

泥流地帯全国高校生朗読甲子園 全国の高校生が集結！

8月23日(土)第一回「泥流地帯」全国高校生朗読甲子園が上富良野町保健福祉総合センター「かみん」で開催された。

三浦綾子『泥流地帯』『続泥流地帯』から朗読者自身が場面を選び3分間の制限時間で情景や感情を表現する。予選には道外3県を含む9校12名が参加。6名が進出した決勝では共通の場面を朗読した。

審査員は元HBCアナウンサー山内要一旭川放送局長、三浦綾子記念文学館難波事務局長、旭川龍谷高校金箱先生、旭川東高校工藤先生、さらにフリーアナウンサー(元TBS)堀井美香さんをゲスト審査員に迎え、アナウンスや朗読について講演を行った。

初代王者に吉田向日子さん
(旭川永嶺3年)

栄えある初代王者の座に輝いたのは旭川永嶺高校3年の吉田向日子さん。「どうしよう、めっちゃ嬉しい♪」「自分たちだけが遺された耕作の絶望を表現するため、特に間を意識して読んだ」と語った。本会では来年度第二回の開催を目指す。



9月

柴山健次監督が本格始動 近く上富良野ロケハンへ



柴山健次監督

今年3月の公式発表以来、着々と制作の準備を進めている柴山健次監督。10月をめどに上富良野入りし、ロケハンや関係者との協議、来年度の開始を目指す撮影の協力体制などについて基盤固めをする見込みとなっている。

6~9月

なんと6回目の開催 泥流地帯作文コンクール

新型コロナウイルス時代の外出自粛期間の読書推進にと始まった「泥流地帯作文コンクール」。第一回に次ぐ応募数となった昨年度(第五回)に続き募集され、9月末で締め切った。一般の部17編、児童生徒の部11編、合計28編の応募があり、11月中をめどに優秀作品を選考し、発表・表彰を行う見込みだ。

審査は例年、映画化を進める会会長、三浦綾子記念文学館田中館長、上富良野町教育長、郷土を探索会会長に加え、三浦文学関係者をゲストに招き5人で行う。